

2020年 SDGs 取り組み活動計画と結果

経営理念	経営方針	中期経営方針	SDGs	各部門方針	年間の結果	来年の取り組みについて
<p>一、 我々は人間尊重の立場に立ち、地域環境の総合維持管理を通じて顧客、社会に貢献する経営を行なう。</p> <p>一、 我々は会社の成長発展と従業員個人の幸福が常に一致する経営を行なう。</p>	<p>一、 創造力と活動力のある人づくりをする。</p> <p>一、 働きがいのある職場環境づくりをする。</p>	1. 次世代に向けた働き方環境整備の推進	  	<p>長時間労働の是正</p> <p>ワークライフバランスの一環として、従業員の「働き方」の改善を図るために業務の効率化を推進し、時間外労働の削減を行ってまいります。</p>	<p>前年比で一人あたり24%（5.8h/月）の時間外労働を削減することができました。勤怠管理システムによる日々のチェック、工事書類担当女性従業員の育成や勤務インターバルの確認の追加など、様々な角度から対応を行ってまいりました。</p>	<p>リモートワークやフレックス制度の導入を図り、より働きやすく、仕事効率の高い職場づくりを目指します。また、RPAを積極的に導入し、従来の人によるPC操作を省略化し、生産性の高い業務内容に改革してまいります。</p>
			<p>人材の育成</p> <p>社員一人ひとりが、「レベルアップ」にむけた個人行動目標を掲げて業務に取り組んでまいります。</p>	<p>各自が今期で達成する目標を定めて取り組んできました。毎月上司と取組状況についてコミュニケーションを取り、成長を促すようフォローアップに努めました。若手社員の定着が課題となりました。</p>	<p>個人目標は、各自の計画どおりの取り組みにより目標達成ができるよう指導教育に努めてまいります。「あるべき姿」や「なりたい姿」をイメージさせ、「働くことへの動機付け」を進めてまいります。</p>	
		2. 重大事故ゼロへの挑戦と部門別リスク低減対策の実施		<p>作業事故のリスク低減対策の実施</p> <p>工事を行う前に「作業手順」を確認し、事故発生のリスクを低減することで重大事故・災害の発生を防ぎます。</p>	<p>80%以上の現場で作業前の手順の確認がされました。年間を通して1件の転倒事故でありました。軽微な交通違反や熱中症などが発生しました。意識の向上と、勤務インターバルの徹底を周知しました。</p>	<p>重大事故を再発させないように、作業手順書の確認と順守を再徹底し、事故防止に努めてまいります。特に公衆災害対策を徹底してまいります。</p>
				<p>部門ごとのリスク対策の実施</p> <p>工事現場における作業事故のみならず、営業や経理業務についてもステークホルダーとのトラブルが無いよう取り組んでまいります。</p>	<p>日々のチェックを行い、重要なトラブルは発生しませんでした。本年は、新型コロナウイルス感染防止への取り組みに注力し、マスクをはじめ積極的に感染対策を進めました。</p>	<p>引き続き業務でのチェックを行い、基本業務の徹底を図ってまいります。新型コロナウイルス対策への警戒とともに、熱中症対策を行ってまいります。また感染発生時のBCPマニュアルの整備に取り組めます。</p>
		3. 地域密着型・地元貢献企業としての営業基盤確立	  	<p>橋梁補修工事件数の増大</p> <p>「地域環境の総合維持管理」を目指す当社は、重要な交通インフラとして橋梁補修工事に取り組んでまいります。</p>	<p>新技術・新工法の技術者育成に努め、橋梁補修に貢献できるよう取り組んだ結果、請負件数は前年と同程度であり、安定した基盤を築くことができました。</p>	<p>新工法の研鑽と、技術者の育成ならびに増大を図り、維持管理の専門企業として橋梁補修工事の増大に努めてまいります。</p>
			<p>新規顧客の増大</p> <p>各地域において、新たにお取引をさせていただくことにより、地域に根差して幅広く貢献してまいります。</p>	<p>時節柄、訪問活動を自粛させていただきながらも、提案内容に採択をいただいております。現在お取引いただいているお客様からの案件が増えており、地域から選ばれる企業として成長できていると実感いたします。</p>	<p>引き続き、お客様のニーズを捉えながらPRに努めてまいります。</p>	
		4. コスト低減対策の徹底による収益体質の向上	 	<p>施工体制の強化による生産性の向上</p> <p>技術者の育成と施工技術力や対応力を強化し、早く・安価で・品質の良いものを提供し、適正な利益を得ることで企業の健全性を高めてまいります。</p>	<p>人員や機械の適正配置を実施しております。社員教育は、コロナ禍によりWEB研修を導入し進めてまいりました。人員不足感はありませんが、施工体制を充実すべく人員の補充と育成を図りました。</p>	<p>より対応力に優れた施工体制を構築し、適正な利益を確保するとともに、健全な企業経営に努めてまいります。</p>
			<p>発注者評価の向上</p> <p>発注者のニーズを適切にとらえ、出来形・品質・安全を向上することで、顧客満足を得られる活動をしてまいります。</p>	<p>工事評定点で目標としている点数をクリアできた件数は半分程度でありました。昨年度工事におきまして、国土交通省北陸地方整備局ならびに新潟市・上越市より優良工事表彰を頂きました。</p>	<p>本年に引き続き優良工事をいただけるよう問題点を改善し、取り組んでまいります。また、引き続きクレームや手直しが無いよう施工担当者のレベルアップに取り組んでまいります。</p>	